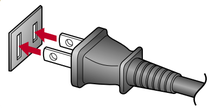
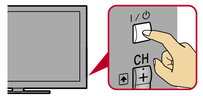
8 かんたん初期設定をする

1 プラグをコンセントに差し込む。



2 電源を入れる。



本機前面左側の**I**(電源ランプ)が、緑色に点灯していることを確認してください。

3 画面の指示に従い、同梱のリモコンで操作する。

◆◆◆◆で項目や設定を選ぶ。

決定ボタンで選んだ項目や設定を確定する。

ご注意

ご購入後の一回だけ、初期設定をする前に本機を快適に使うための処理をする必要があります。
処理中、約40秒間は画と音が消え、本機前面のタイマーランプがオレンジ色に点滅します。
処理中は電源を切らないでください。
(この処理は、製造時に実施されている場合があります。)

見やすい角度に調節する (KDL-55HX950のみ)

よくあるご質問

Q 見たいチャンネルが選べないのはなぜ?

もう一度、地上デジタル放送の受信設定をしてください。

ホームメニューから、(設定)→[放送受信設定]→[デジタル放送受信設定]→[地上デジタル:自動チャンネル設定]を選び、[再スキャン]を行ってください。

Q テレビ放送が見られなくなったのはなぜ?

リモコンの放送切換ボタン(地デジ、BS、CS)を押して放送を切り換えてみてください。
外部入力でご覧の方は、リモコンの⏎(入力切換)を繰り返し押してみてください。

Q 画面の明るさを調整するには?

お好みの画質に調整することができます。

【例】リモコンのオプションボタンを押し、[画質]→[バックライト]を選択して、お好みの明るさに調整してください。

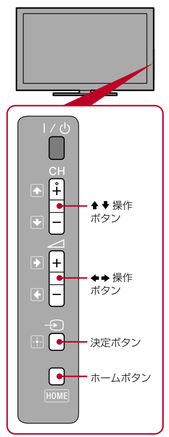
Q リモコンで操作ができないのはなぜ?

リモコン登録設定をしてください。

かんたん初期設定をするときは、必ず本機付属のリモコンで行ってください。
もし別のリモコンでかんたん初期設定を行った場合には、次の手順でリモコンを再登録してください。
テレビ本体横にあるボタンで操作し、ホームメニューから、(設定)→[かんたん設定]→[リモコン登録]を選択し、画面の指示に従って登録してください。

Q 3Dにならないのですが? 同じ画面が2つ表示されています。

リモコンの3Dボタンを繰り返し押し、[3D表示]を切り換えてください。
左右に同じ画面が表示されている場合は、[左右分割方式]を選択してください。
上下に同じ画面が表示されている場合は、[上下分割方式]を選択してください。



製品について困ったときは

インターネットで問題解決

くわしい使い方や接続方法のほかに、よくある質問をQ&Aでご覧いただけます。

方法 アドレスを入力 http://www.sony.jp/support/tv/

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 http://www.sony.jp/support/

使い方相談窓口 フリーダイヤル……0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話・0466-31-2511

修理相談窓口 フリーダイヤル……0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話・0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「200」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX(共通) 0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

SONY

かんたん設置ガイド

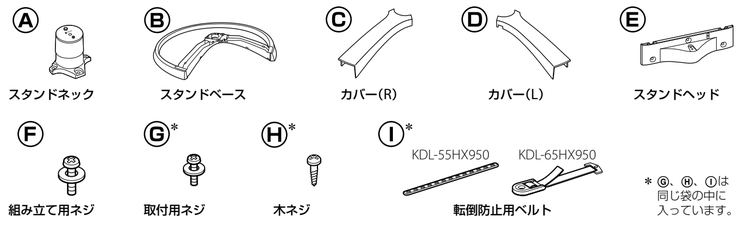
4-439-764-**01**(1)

テレビを見るには、1 ~ 8 を行ってください。 詳しい説明は、別冊の取扱説明書をご覧ください。

組み立てる前に付属のネジに合ったドライバーをご準備ください。

1~3で使用する部品一覧

モデルによって部品の形状が異なります。

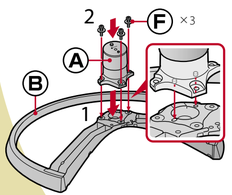


* Ⓖ、Ⓗ、Ⓘは同じ袋の中に入っています。

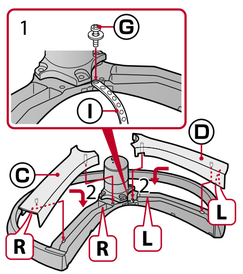
1 スタンドを組み立てる

KDL-65HX950はスタンドが本機に付いています。「3 転倒防止の処置をする」から設置をしてください。

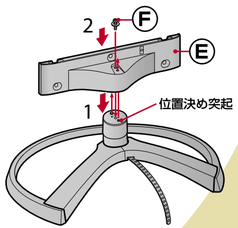
1 スタンドベースにスタンドネックを取り付け、組み立て用ネジを締める。



2 転倒防止用ベルトを取り付けたあとに、カバー(R)、(L)を取り付ける。



3 位置決め突起に合わせてスタンドヘッドを取り付け、組み立て用ネジを締める。



ご注意

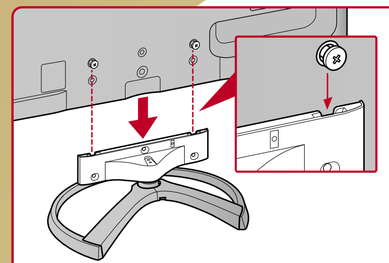
ドライバーで付属のネジを確実に締め付けてください。
電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約1.5N・m{15kgf・cm}に設定してください。

© 2012 Sony Corporation Printed in China

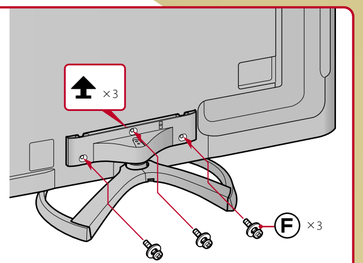
2 スタンドを取り付ける

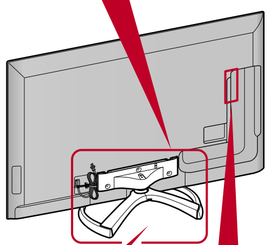
KDL-65HX950はスタンドが本機に付いています。
「3 転倒防止の処置をする」から設置をしてください。

1 本体をスタンドに載せる。



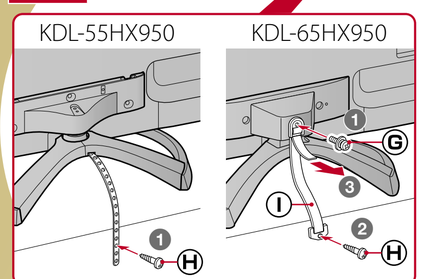
2 組み立て用ネジで締める。



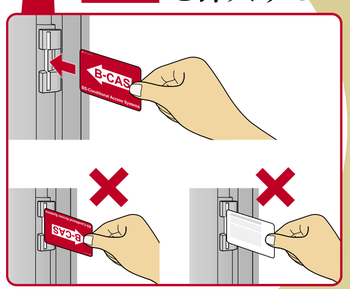


電源コードは、出荷時は束ねてあります。

3 転倒防止の処置をする



4 B-CASカード（デジタル放送用ICカード）を挿入する



5 テレビとアンテナをつなぐ

代表的な接続例

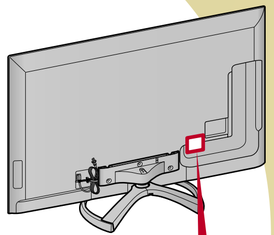
録画機器の接続は、つなぐ機器の取扱説明書をご覧ください。

使用するケーブル一覧

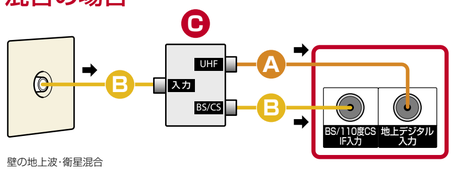
A UHF用同軸アンテナケーブル（市販品）

B 衛星用同軸ケーブル（市販品）

C 110度CSデジタルに対応したCS/BS/地上波放送対応分波器（市販品）



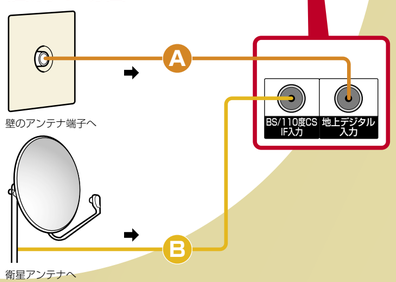
地上波と衛星放送の信号が混合の場合



壁の地上波・衛星混合アンテナ端子へ

➡ 信号の流れ

地上波と衛星放送の信号が個別の場合



ご注意

ノイズや、映りが悪くなるのを防ぐため、しっかりつないでください。

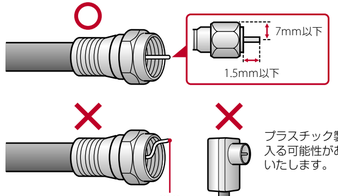
CS/BS/地上波 分波器

110度CSデジタルに対応した、CS/BS/地上波放送対応分波器を使ってください。
また、全端子電流通過型のCS/BS/地上波放送対応分配器もご利用できます。

アンテナケーブル

強度があり、端子がしっかりしたアンテナケーブルを選んでください。

アンテナケーブルをご確認ください。

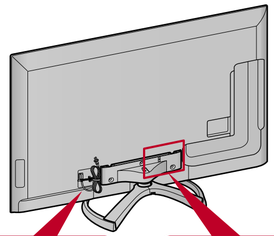


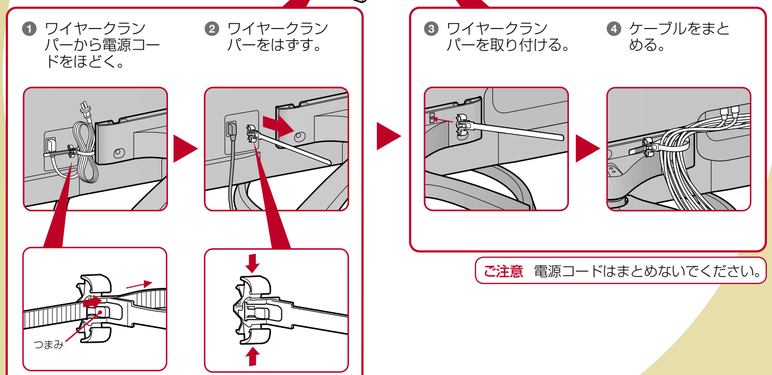
芯線は、左記寸法以下のものをお使いください。斜めに無理に差し込むと故障の原因になります。

プラスチック製アダプターは、ノイズが入る可能性があるため、F接栓型を推奨いたします。

6 ケーブルをまとめる

ワイヤークランパー（配線留め）を再利用します。



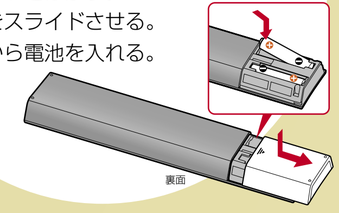


つまみを押しながら、クランパーを引くとほどけます。

ご注意 電源コードはまとめないでください。

7 リモコンに電池を入れる

1 保護シートをはがす。
2 カバーをスライドさせる。
3 ⊖極側から電池を入れる。



次のページにつづく⇨